

〔別 紙〕

## 様式 1

## 事業報告書

(自 令和5年3月1日 至 令和6年2月29日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人徳真会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ 他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 福岡県福岡市西区橋本二丁目25番7号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成6年7月29日

(4) 設立登記年月日 平成6年8月11日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	栗林 佑太郎	
理 事	竹松 大地	はかた中央歯科 管理者
同	吉澤 悠貴	春日デンタルクリニック 管理者
同	松村 憲	
同	松村 幸恵	
同	小沼 幸香	
同	松村 花愛	
同	松村 賢	
同	松村 厚子	
同	小沼 孝之	
監 事	高崎 和彦	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人徳真会 はかた中央歯科	4031038153	福岡県福岡市西区橋 本 2-25-7	
診療所	医療法人徳真会 春日デンタルク リニック	4031630942	福岡県春日市星見ヶ 丘 2-55-19-1	

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年 4月25日	事業報告及び決算書類承認の件
令和5年 5月 1日	理事及び管理者選任の件
平成5年 8月21日	理事退任の件
平成5年12月25日	理事退任の件
平成6年 2月 5日	令和5年度の事業計画及び収支予算承認の件 理事長の職務執行の状況報告

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) そ の 他

様式 2

法人名 医療法人 徳真会  
所在地 福岡県福岡市西区橋本二丁目25番7号

※医療法人整理番号 0 / 1 / 3 / 1

財 産 目 録  
(令和 6 年 2 月 2 9 日現在)

1. 資 産 額	199,764 千円
2. 負 債 額	430,945 千円
3. 純 資 産 額	△ 231,181 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		129,316
B 固 定 資 産		70,448
C 資 産 合 計 (A + B)		199,764
D 負 債 合 計		430,945
E 純 資 産 (C - D)		△ 231,181

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 3

法人名 医療法人 徳真会  
所在地 福岡県福岡市西区橋本二丁目 2 5 番 7 号

※医療法人整理番号 0 / 1 / 3 / 1

貸 借 対 照 表  
(令和 6 年 2 月 2 9 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	129,316	I 流 動 負 債	58,325
II 固 定 資 産	70,448	II 固 定 負 債	372,621
1 有 形 固 定 資 産	69,695	負 債 合 計	430,945
2 無 形 固 定 資 産	720	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	33	科 目	金 額
		I 資 本 金	34,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	△265,181
		純 資 産 合 計	△231,181
資 産 合 計	199,764	負債・純資産合計	199,764

様式 4－2

法人名 医療法人 徳真会  
所在地 福岡県福岡市西区橋本二丁目25番7号

※医療法人整理番号 0/1/3/1

損 益 計 算 書  
(自 令和 5年 3月 1日 至 令和 6年 2月 29日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	652,312
2 事業費用	628,518
本来業務事業利益	23,794
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	0
事業利益	23,794
II 事業外収益	1,055
III 事業外費用	5,545
経常損失	19,305
IV 特別利益	7
V 特別損失	
税引前当期利益	19,312
法人税等	365
当期純利益	18,948

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員が近親者が代表者である法人	㈱ゼネラル (注) 1	福岡県福岡市秋葉区美幸町3-2-25	13,927,194	不動産賃貸及び 事務受託	不動産の賃貸	診療所の土地・建 物の賃貸 (注2)	82,677	前払費用	2,474
	㈱ゼネラル (注) 1	福岡県福岡市秋葉区美幸町3-2-25	13,927,194	不動産賃貸及び 事務受託	業務委託	経理・人事等の事 務委託等 (注3)	41,184	未払金	3,766
	㈱ワールドラボ (注) 1	福岡県福岡市秋葉区美幸町3-2-25	1,298,111	歯科技工物製作 販売	外注技工料	歯科技工料 (注4)	66,362	未払金	5,245
	㈱ゼネラルスタッフ第四 (注) 1	福岡県福岡市西区橋本2-25-7	739,227	歯科医院に対する コンサルタント	経営指導等	資金貸借 (注5)	8,400	長期借入金	270,217

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 当法人社員の近親者が代表取締役である法人。
- (注) 2. 不動産の賃借料は、建設費用を基準とし近隣相場をふまえ決定している。
- (注) 3. 業務委託料は売上の5%で契約している。
- (注) 4. 歯科技工物の外注をしている。
- (注) 5. ㈱ゼネラルスタッフ第四と当該医療法人で金銭消費貸借契約書を交わし、契約を結んでいる。なお、有利子の借入とする。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当はありません							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式 5

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 徳真会

理事長 栗林 佑太郎 殿

私は、医療法人徳真会 はかた中央歯科の令和5年会計年度（令和5年3月1日から令和5年2月29日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年4月20日

医療法人 徳真会

監事 高崎 和彦 印